



### 「平成19年度建設技術調査研究発表会並びに工事報告会」が開催されました

去る2月1日(金)に福島市の(財)ふくしま市町村建設支援機構7階大ホールに於いて、「平成19年度建設技術調査研究発表会並びに工事報告会」が約170名の方々の参加のもとで開催されました。

■木会長あいさつの後、第1部の建設技術調査研究発表会では4部門18団体、第2部の工事報告会では1団体の発表が行われました。

外部審査員の日本大学工学部土木工学科堀井雅史教授、福島工業高等専門学校建設環境工学科根岸嘉和教授ほか当協会役員らによる審査の結果、最優秀賞に会津若松建設事務所・宮下土木事務所・会津若松市、優秀賞に南会津建設事務所、県北建設事務所、奨励賞に県南建設事務所の論文が選ばれました。

#### 最優秀賞

会津さよこらったなし！(外国人観光客への道案内) ~ 会津若松建設事務所・宮下土木事務所・会津若松市 ~

#### 優秀賞

大内宿周辺における渋滞の要因と対策について ~ 南会津建設事務所 ~  
高炉セメントコンクリート使用標準化への対応 (よく知って使おう！高炉セメントコンクリート) ~ 県北建設事務所 ~

#### 奨励賞

白河市中心市街地のこれからの賑わいのために ~ 県南建設事務所 ~



発表会の様子



最優秀賞受賞団体

### 第1部 建設技術調査研究発表会

#### 住民参加型部門

- 地域密着型公共事業の事業評価 (県民の求める真の公共事業とは) ~ 県中建設事務所 ~
- いわきのまちづくりについて (ワークショップの事例に学ぶ) ~ いわき建設事務所Aグループ ~
- 福島空港駐車場の円滑な運用について (利用しやすい駐車場への改善に向けて) ~ 福島空港事務所 ~
- 木戸ダム見学者の意向調査について (木戸ダム見学者は木戸ダムに何を期待しているか) ~ 木戸ダム建設事務所 ~

#### まちづくり (自然・景観) 部門

- 二本松市の人口増減から見た地域再生 (20年先も活力ある地域であるために) ~ 県北建設事務所 ~
- 原町におけるまちづくり (気づくことの大切さ) ~ 相双建設事務所 ~
- くらはく (喜多方のまちづくり博覧会) から感じたまちづくり支援、関わりについて ~ 喜多方建設事務所 ~

#### 環境 (生活環境・環境配慮) 部門

- これからのやさしい道づくり (主要地方道小名浜四倉線永崎地区の事例) ~ いわき建設事務所Bグループ ~
- アクアマリンパーク整備の検証について ~ 小名浜港湾建設事務所 ~
- 下水道事業の啓発活動について ~ 県北流域下水道建設事務所 ~
- 「地域水道ビジョン作成マニュアル」の策定について ~ (財)ふくしま市町村建設支援機構 ~

#### 技術の向上等部門

- 構造物基礎におけるまさ土の評価 (その2) ~ あぶくま高原自動車道建設事務所 ~
- 流域下水道管渠の維持管理に関する研究 (陥没事故を防ぐために) ~ 県中流域下水道建設事務所 ~
- 港湾貨物の流動状況について ~ 相馬港湾建設事務所 ~

### 第2部 工事報告会

「関田海岸における景観・環境に配慮した災害復旧」 ~ 関田海岸災害復旧助成事業 ~ ~ いわき建設事務所 ~

詳しくは、福建ホームページに掲載されています。(http://www.fukken.net)

## 「第2回元気ふくしま交流会」が開催されました

去る2月1日(金)に福島市の福島大学サテライト「街なかランチ」において、「第2回元気ふくしま交流会」が開催されました。

この交流会は、『元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業』で実施されている取組状況について紹介し、まちづくりについての情報交換、意見交換を通して、地域住民主体のまちづくりの推進や各地区の連携・交流につなげるために開催されたものです。

意見交換の時間では、実際にまちづくりに取り組んでいる方やまちづくりに関心のある方から、活発な意見や質問が出されました。

また、アドバイザーとして弘前大学教育学部副学部長の北原啓司教授から各地区や全体を通して、今後のまちづくりの参考となるアドバイスをいただきました。

- 取組み紹介地区
- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 伊南川沿川地区 (南会津町)        | 喜多方中心市街地地区 (喜多方市) |
| 本郷地区・下郷地区 (会津美里町、下郷町) | 早戸地区 (三島町)        |
| 三春地区 (三春町)            | 白河市中心市街地地区 (白河市)  |
| 高瀬川溪谷地区 (浪江町)         | 羽州・奥州街道地区 (桑折町)   |
| 須賀川市長沼地区 (須賀川市)       | 遠野地区 (いわき市)       |



取組事例紹介



意見交換



北原先生からのアドバイス

詳しくはうつくしま、まちづくり情報発信局に掲載されています。 <http://www.pref.fukushima.jp/machi/>

## 第26回福島県建築文化賞表彰式が開催されました

去る1月18日(金)に、福島市の杉妻会館において、「第26回福島県建築文化賞表彰式」が開催されました。

福島県建築文化賞は、文化の香り高い魅力のあるまちづくりに対する意識の高揚を図ることを目的として、毎年県内外の皆様から、地域の周辺環境に調和し、かつ景観上優れている県内の建築物等を応募していただき、その中から特に優れているものを表彰するものです。

第26回となる今回は63件の応募があり、審査委員の厳正なる審査のうえ、建築文化賞1点、建築文化賞準賞1点、優秀賞3点、特別部門賞3点が決定されました。

表彰式に引き続き記念講演会が開催され、建築文化賞を受賞したSUS福島工場社員寮を設計した伊東豊雄建築設計事務所の伊東豊雄氏から「文化としての建築とは何か」という題目で講演をいただき、会場に詰めかけた建築関係者は、世界的に活躍する伊東氏の講演に聴き入っていました。

### 表彰概要

- 建築文化賞 SUS福島工場社員寮
- 準賞 棚倉の茶界「cafe's Bond 141」
- 優秀賞 裏磐梯ビジターセンター 福島県消防学校 ハニーズ社員寮
- 特別部門賞 農業併用住宅(栗城邸) 大内の御柱物語 郡山市立三穂田中学校体育館

表彰作品の詳細は建築領域ホームページに掲載されています。

<http://www.pref.fukushima.jp/kenchiku/data/kikaku/kik/bunkashou/bunkashou.html>



表彰式の様子



伊東豊雄氏による講演

### 事務局よりお知らせ

会費について： 正会員 月会費700円(全建320円+福建380円) 準会員 年会費5,000円

納入方法は、「銀行振込」または「事務局へ持参」のどちらかをお願いしております。

「銀行振込」の場合 振込銀行口座：東邦銀行県庁支店 普通口座 1719 福島県建設技術協会 会長 ■木明義

\*手数料はご本人の負担となります。 \*準会員の方は、必ずご本人のお名前でお振り込みください。

「事務局へ持参」の場合 事務局所在：福島市杉妻町2-16 県庁土木部道路領域道路整備グループ内(本庁舎3階) 事務局員 小林晴弥

\*旅費は支給できません。

会員表彰：模範となる会員、協会・建設行政のPRに貢献した会員、会員親睦に貢献した会員を表彰  
間もなく各方面に照会しますので、市町村職員、準会員の積極的な推薦をお願いします。

会員として長い間ご活躍されましたが、この度記載の方々のご逝去されましたので、謹んでお悔やみ申し上げます。  
県南方部 準会員 谷田部 征一様 63歳 平成20年1月

◆福建のホームページをご覧ください！ <http://www.fukken.net>

会員へ活動のお知らせ、建設ふくしまニュース、各部の活動状況等、福建の最新情報をホームページに掲載しております。